

令和 7 年度指定管理者導入施設に対する事業評価書

1 施設の概要

施 設 の 名 称	君津駅北口交通広場駐車場	作成年月日	令和 8 年 5 月 1 5 日
所 在 地	君津市東坂田二丁目 1 番	所 管 課	建設部建設計画課
設 置 目 的	君津駅北口交通広場の安全かつ円滑な交流を確保し、公衆の利便に資するため、道路法（昭和 2 7 年法律第 1 8 0 号）第 2 条第 2 項第 6 号に規定する自動車駐車場として設置する。		
利用対象者等	駐車台数 2 7 台（うち障がい者用スペース 1 台）		

2 指定管理者の概要

所 在 地	神奈川県横浜市港北区菊名七丁目 3 番 2 2 号
名 称	アマノマネジメントサービス株式会社
代 表 者	代表取締役 中丸 幸夫
指定管理業務の内容	・駐車場の利用の許可不許可等に関する業務 ・駐車場の利用料金の徴収等に関する業務 ・施設全般の管理運営及び維持管理に関する業務
経 営 状 況	概ね良好
指 定 期 間	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 1 2 年 3 月 3 1 日
選 定 方 法	1. 公募 2. 限定公募（ 設立目的の限定 ・ 市内に事業所等を有すること ） 3. 非公募

3 予算額等

単位 千円：人

	委 託 料		使 用 料 収 入		利用者数
	予算額	決算額	予算額	決算額	
令和 6 年度	0	0	9 9 0	9 0 9	5, 8 9 4
令和 7 年度	0	0	2, 1 6 0	2, 2 7 1	6, 1 8 5
令和 8 年度	0		2, 4 8 3		
(8年度)－(7年度)	0		3 2 3		
増 減 理 由			実績に基づいて算出		

4 評価項目

(1) サービス提供に関する評価

		指定管理者	所 管 課
		A：適正・行っている B：要改善・行っていない	
ア	サービス提供のための適正な人員配置	☐ A ・ B	☐ A ・ B
イ	利用者の意向に配慮した対応	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ウ	利用時間等の遵守	☐ A ・ B	☐ A ・ B
エ	設備・備品の貸出し	☐ A ・ B	☐ A ・ B
オ	利用者等の安全確保	☐ A ・ B	☐ A ・ B
カ	利用承認、案内等の対応	☐ A ・ B	☐ A ・ B
キ	苦情等への対応と報告	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ク	緊急時の対応マニュアルの作成及び研修	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ケ	個人情報の保護	☐ A ・ B	☐ A ・ B
コ	地域、関係団体等との連絡調整	☐ A ・ B	☐ A ・ B
サ	自主事業などを積極的に行っている。	A ・ ☐ B	A ・ ☐ B
シ	指定管理者によるアンケートを行っている。	☐ A ・ B	
		アンケートを行っていない場合はその理由（指定管理者） ()	
		指定管理者（評価の実施 （結果の掲示	☐ 有 ・ ☐ 無) ☐ 有 ・ ☐ 無)
		所管課 （評価の実施	☐ 有 ・ ☐ 無)

改善を要する項目がある場合の具体的内容	
(指定管理者)	様々な懸念事項があることから自主事業の推進ができていない。
(所管課)	特になし
利用者等からサービス提供に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。	
(指定管理者)	最大料金を設定してほしい。
(所管課)	特になし

(2) 施設等の管理に関する評価

		指定管理者	所 管 課
		A：適正 B：要改善	
ア	施設の保守管理	☐ A ☐ B	☐ A ☐ B
イ	設備機器等の安全確認	☐ A ☐ B	☐ A ☐ B
ウ	備品の管理	☐ A ☐ B	☐ A ☐ B
エ	清掃・警備・衛生管理	☐ A ☐ B	☐ A ☐ B
オ	指定管理者が行う修繕	☐ A ☐ B	☐ A ☐ B
カ	省エネ、省資源等の環境への配慮	☐ A ☐ B	☐ A ☐ B
キ	施設等の管理記録	☐ A ☐ B	☐ A ☐ B

改善を要する項目がある場合の具体的内容	
(指定管理者)	特になし
(所管課)	特になし
利用者等から施設等の管理に関して意見や苦情等があった場合は、具体的に記入してください。	
(指定管理者)	・ 出庫時に精算機へ車両を寄せづらい
(所管課)	特になし

(3) 総合的な評価

		指定管理者	所 管 課
		A：行われている・努力している B：行われていない・努力していない	
ア	協定書や事業計画書の内容に沿った管理運営が行われている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
イ	管理経費の縮減や利用者の増加のための努力をしている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
ウ	毎月の業務報告及び年度の事業報告が、適正に行われている。	☐ A ・ B	☐ A ・ B
改善すべき点又は特に評価すべき点がある場合は、その内容等を記入してください。			
(指定管理者)		特になし	

(所管課) 特になし

5 事業報告書の内容についての検証

ア	事業報告書の検証（承認）	A. 施設等へ出向いて行った ☐ B. 書類上だけで行った
	施設等へ出向いて行った場合は、行った日時と人数 書類上だけで行った場合は、その理由（施設等へ出向いて状況を把握する必要が無い理由）	毎月提出される月報により、利用台数や利用料金、利用状況について報告を受けており、状況について把握しているため。
イ	事業報告書の内容	A. 問題点があった ☐ B. 問題点はなかった
	問題点があった場合は、その内容	

6 臨時の立入調査、指導等について

ア	令和7年度中に行った臨時の立入調査、指導等	A. 臨時の立入調査、指導等を行った ☐ B. 臨時の立入調査、指導等を行っていない
	臨時の立入調査、指導等を行った場合は、その内容 行わなかった場合は、その理由（必ず記入してください）	必要に応じて現地確認を行っているほか、施設や指定管理者に対する苦情や報告、要望等はなかったため。
イ	令和7年度中に行った業務改善勧告等	A. 業務改善勧告等を行った ☐ B. 業務改善勧告等を行わなかった
	業務改善勧告等を行った場合は、その内容	

7 今後の取組方針等

施設の管理・運営に当たっての今後の取組方針等について記入してください。
また、事務に当たっての検討事項や提案事項を記入してください。

(必ず記入してください)

(指定管理者)

当社提案により、市への還元金の算出方法を年間売上高の50%を納付へ変更したことで、従前より多くの還元が実現できた。引き続き売上の維持に努めて市へ貢献していきたい。

(所管課)

利用促進にかかる取り組みの実施を検討することが望ましい。